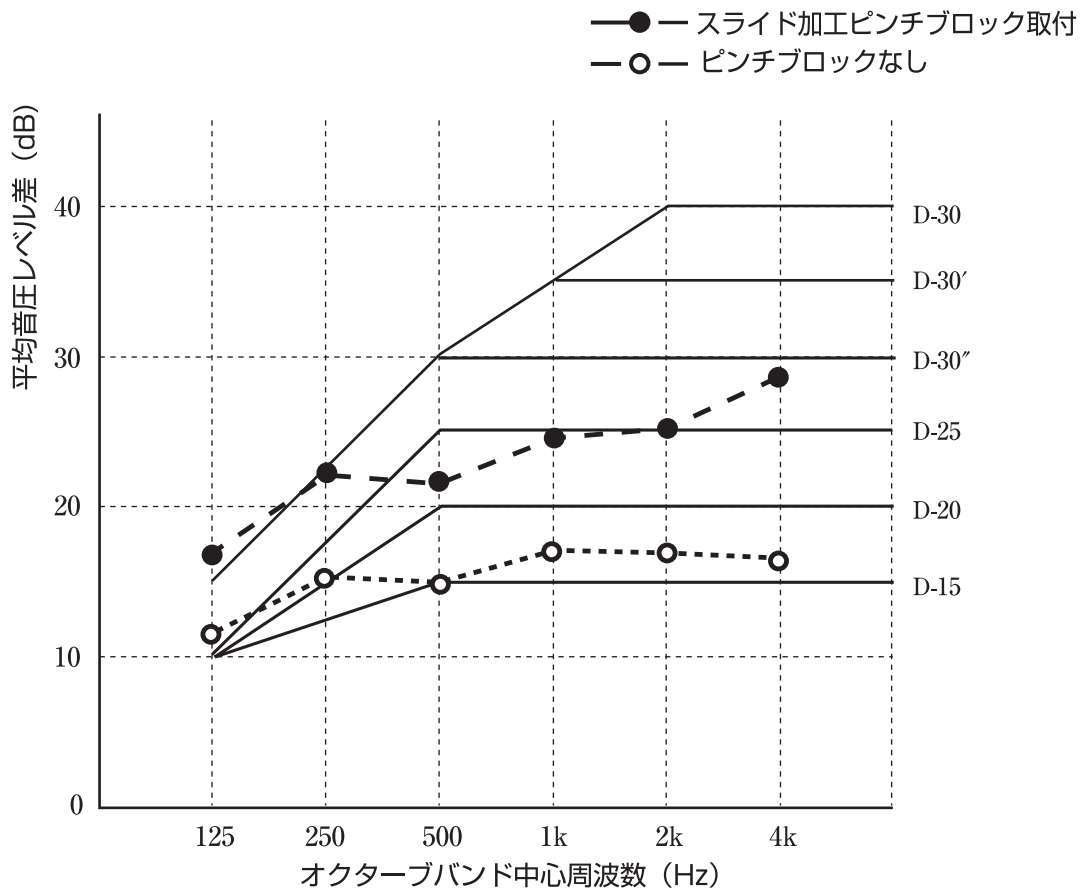


木製開き戸にスライド加工ピンチブロックを取付けた場合と、取付けない場合の比較測定表



測定方法：洋室 8 帖に音源をおき、音源室内 5 点の音圧レベルの平均値とドア前 1m の音圧レベルの差をオクターブバンド毎に評価した。

- ① は開き戸 (フラッシュドア) の全周にスライド加工ピンチブロック (3 方枠は #7-TS、下框は #38-PS) を取付けて、扉を閉めた場合の遮音性能測定値をグラフで示したものです。
- ② は開き戸の全周に遮音材を取付けないで、扉を閉めた場合の遮音性能測定値をグラフで示したものです。(開き戸と床面の隙間は約 10mm)

測定場所：つくば市 N 邸 (実家屋)

立会人：(社) 日本騒音制御工学会 設計技師 大島 敏氏